

2024年11月13日

各位

会社名 株式会社リプロセル
代表者名 代表取締役社長 横山 周史
(コード番号：4978、東証グロース市場)
問合せ先 経営管理部 マネージャー 鳥澤 雄一
(TEL. 045-475-3887)

営業外収益の発生及び営業外費用の発生に関するお知らせ

当社は、2025年3月期中間連結会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）における営業外収益の発生及び営業外費用の発生について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の発生について

補助金収入

第2四半期連結会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）におきまして、補助金収入14百万円を計上いたしました。これは、2023年6月20日付の「連結子会社（REPROCELL USA Inc.）に対する補助金の交付決定に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、当社の100%子会社であるREPROCELL USA Inc.が、米国メリーランド州政府の外郭企業であるTechnical Development Corporation (TEDCO)の運営するMaryland Stem Cell Research Fund (MSCRF)による補助金（合計364,857ドル）の受賞者に選定されておりましたが、第2四半期連結会計期間において所定のマイルストーンを達成したことから、残額の84,614.25ドルについて入金を受け、同社の個別決算上及び当社の連結決算上で補助金収入として認識したものです。（※補助金対象となるコストが当初の想定よりも下回ったため、補助金の総額は当初の373,657ドルから8,800ドル減額されております。）

なお、280,242.75ドルについては、2024年5月7日付の「営業外収益、特別損失の計上及び2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、前連結会計期間（2023年4月1日～2024年3月31日）において補助金収入として認識しております。

2. 営業外費用の発生について

為替差損

第1四半期連結会計期間（2024年4月1日～2024年6月30日）では、為替差益27百万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、第2四半期連結会計期間においては、為替差損29百万円を計上いたしました。これは、当社保有の外貨建て預金に関して、2025年3月期中間連結会計期間末時点での為替相場による評価替え等により発生したものであり、今後の為替相場によりこの額は変動いたします。

上記の結果により、2025年3月期中間連結会計期間において、為替差損2百万円を計上いたしました。

3. 業績に与える影響

当該営業外収益の発生及び営業外費用の発生による業績への影響等につきましては、本日公表の「2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以上